



# 枝光台中だより

令和3年6月21日  
校長室通信 第3号  
文責 校長 幸野 英明

## 感謝～「ありがとうございました。」の一言から変わることもある

いよいよ、中体連の夏季大会に向けて最後の調整の時期となります。

特に、3年生はこれまで、この最後の大会を目指して頑張ってきました。しかし、全国優勝するチーム以外は、必ずどこかで最後は負けます。そのときこそ、これまでの取り組んできたことの真価が問われます。

皆さんは「敗北から学ぶのなら、本当の意味で負けたのではない。」という言葉を知っていますか。

人は負けたときに、自分の力の無さを悲観しあきらめたり、人のせいにしたり、運が悪かったと偶然を恨んだりします。それでは、人は成長することはありません。負けた時こそ学ぶべきことがたくさんあります。

「勝って反省、負けて感謝」という言葉もあります。スポーツでも芸術でも目指すべき真の目標は勝敗ではなく、人格形成としての「道」を極めることなのではないでしょうか。これまで皆さんは、その競技の技術だけでなく、多くのことを学んできたと思います。

一つのことが終わったとき、ゆっくりと周りを見てください、そこには自分をこれまで支えてきた多くの人がいるはずです。これまで闘ってきたライバル、一緒に取り組んできた仲間、今まで指導していただいた先生や監督、コーチ、送迎や応援をしてくれた保護者の皆さん。

皆さんを支えてくれて人たちに感謝の気持ちを伝えてください。「ありがとうございました。」とこの言葉を口にするだけで、前向きに進む力が出てくるのではないのでしょうか。

### 【授業三則】時を守り、場を清め、礼を正す

本校では、校訓の他に大切にしている言葉があります。それが、授業三則です。

新年度になり、1年生を迎えました。毎朝、交通整理に向かっていけると、毎日、立ち止まって挨拶をしてくれる3年生がいました。こちら、居住まいを正し、立ち止まってしっかりと挨拶をすると、さわやかな気持ちになりました。

それから、私は、他の生徒にも立ち止まって挨拶をすると、なんと、ほとんどの生徒が、立ち止まって挨拶をするようになったのです。しばらくすると、通行している人や近所の方にも挨拶を姿を見るようになりました。

そして、一緒に交通整理をしている九国大付属高校の先生からも、「中学生の挨拶がいいですね。」とほめていただきました。

「礼を正す」ことは、多くの人に広がり、それが、良い循環につながっていくのだということを実感しました。

## 枝光台中 TOPICS



5/21 保健体育科の授業研究で50m走の練習をしました。



5/26 暴排教室で、身近に潜む危険について学習しました。



6/4 生徒総会で、学校生活について真剣に討議しました。



6/8 校務員さんの指導の下、花いっぱい運動に取り組みました。

### 【今後の主な行事予定】

6月14日(月) 教育実習(英語科、保健体育科)  
～7月2日(金)

6月16日(水) 期末考査  
～18日(金) // 避難訓練

6月20日(日) 中体連夏季大会(空手)

6月25日(金) 部活動激励会

6月26日(土) 27日(日) 中体連夏季大会(野球)

7月 1日(木) 平和に関する学習

7月 3日(土) 中体連夏季大会(バレー、バスケ、剣道)

7月 4日(日) // (バレー)

7月 7日(水) あいさつ運動

7月 9日(金) 九国大付属高校学校見学(2年)  
ふれあい活動(1年)

7月10日(土) 11日(日) 中体連夏季大会(バスケ、陸上)

7月12日(月) 規範教育

7月13日(火) スクール救命士(2年)

7月14日(水)～19日(月) 保護者懇談会

7月18日(日) 中体連夏季大会(水泳)

7月20日(火) 終業式

※新型コロナウイルス感染症の影響等により予定が変更になることがあります。